

中学・高校生～

2017年12月 no. 65

2017

よんでネット*

冬号

発行口茅ヶ崎市立図書館／協力口茅ヶ崎図書館子どもの本の会

「1歳から100歳の夢」 編・日本ドリームプロジェクト



いろは出版[8161]

「あなたの夢はなんですか？」いろいろな方に夢について語ってもらった。すると見えてきたのは「夢は人生の可能性だ」ということだ。

3歳、サンダーバードの運転手。

15歳、人類初の教師で芸人。

23歳、夢は清太郎(オレの父親)。大切に思う人のために頑張れる人。

34歳、弁護士の僕の仕事がなくなる犯罪のない世の中。

92歳大学1年生、夢は卒業。

「パンダ飼育係」 阿部展子

1984年生まれの展子^{のぶこ}さんは、幼いころからパンダ好き。17歳の時進路に迷い、「一番好き＝パンダ」を仕事に！と心に決めた。

コネなし 語学力なし 理系の知識なしの状態から、自力で道を切りひらいていく。

中国に留学し、語学と動物の専門知識を学ぶ。

パンダ基地で修業。

そして2010年 カカ^{リーリー}・真真^{シャン}(今年誕生した香香の両親)

の来日にあわせ 上野動物園パンダ飼育係に!



角川書店[489ア]
(KADOKAWA)

「ガラスの封筒と海と」 アレックス・シアラー

訳・金原瑞人 西本がおる

トムの父さんは船乗りだったが、一年前に船が沈み、遠くの海で死んだ。トムは父を思い、瓶に手紙を入れて海に流した。すると、瓶に入った返事がもどってきた。それには、「わが友よ、ここは海に沈んだ船乗りが集まるデイヴィ・ジョーンズの監獄だ」と書いてあった。死んだ人からの手紙？ もう一度手紙を出して、父のことを尋ねると、「そいつは海で死んじゃいない」という返事。どういふこと？



求龍堂 [933シ]

「アンティーク・シオンの 小さなきせき」

茂市久美子・作 黒井健・絵

アンティーク・シオンは、高原の林の中にある骨董品のお店です。あるじは、黒ずくめの魔女のような謎めいた人。店に並んでいるのは「大きな古時計」「銀の針」「女神の像」などなど。あるじが遠い外国から連れてきたたましいのこもったものばかりです。お客さんは骨董品にひきよせられるようにやってきます。雅春さんは、大きな古時計を買いました。すると...



学研プラス
[913モ]

「世界一番の贈りもの」

マイケル・モーパゴ 作
マイケル・フォアマン 画 佐藤見果夢 訳

クリスマス・イヴに、僕ははがらくた屋で買った机から一通の手紙を発見した。それは1914年のクリスマスに戦場の兵士から妻に宛てた手紙。

いとしいコニーへ

私は今、しあわせな気持ちでいっぱいだ。白旗をかけたドイツ兵がイギリス兵と共に酒をくみかわし、クリスマスキャロルを歌い合い、語りあったんだ。戦争の最中のつかの間の平和だ...

僕は、この手紙をコニーに届けたいと思った。



評論社 [933モ]